気象キャスターネットワークとの交流

Weather Caster Network
気象キャスターネットワーク

水資源機構の業務と関係が深い、気象を専門に全国各地で活躍する気象予報士で組織するNPO法人気象キャスターネットワーク（以下「WCN」）の皆さんとの関係を大切に、様々な交流を行っています。

1. オンライン勉強会

令和4年6月25日に開催。近年の気候変動に伴う洪水リスクの増大で大型台風や線状降水帯などによる豪雨被害が毎年のように発生しています。そうした緊迫した状況のなかでリアルタイムにテレビ等を通じて視聴者に情報を伝える気象キャスターの皆さんの予備知識となるよう、ダムがもつ防災機能を始めとする基本的な役割などを事例とともに機構から説明し、意見交換を通じて理解を深めていただきました。（2022年秋号にて紹介）

2. 地域別の交流会

気象キャスターの皆さんに番組等で取り上げてもらえる可能性のある身近な水系エリアの機構施設を知ってもらい、各管内の機構職員との交流で互いに相談や情報提供等のしやすい関係づくりのために地域別での交流会を実施しました。今回実施できなかった地域を含め、この企画はWCNの皆様のご要望も伺いながら継続的に行っていく考えです。

関東地区

令和4年11月19日、下久保ダム管理所（埼玉県児玉郡神川町）にて開催いたしました。当日は秋晴れ快晴微風の絶好の日和のなか、午前中にダム湖を巡視船にてご案内。水質や貯水池周辺斜面の状態監視など、ダム職員が普段行っている仕事などを紹介させていただきました。紅葉も終盤でしたが、船からしか見られない絶景ポイントではその景色に感動されている様子でした。下船したあと、紅葉と同時に冬桜が咲くことで知られる「城峯公園」へ。下久保ダムを一望する展望台からの景色を堪能いただきました。ランチは「道の駅上州おにし」で下久保ダムカレーを皆さんとご一緒しました。午後からダムの操作室や堤体内などの施設見学を行ったあと、利根川水系の水運用やダムの防災機能などに関する意見交換を行いました。丸一日コースでしたが、楽しみながらダムへの理解を深めていただけたのではないでしょうか。

中部地区

令和4年11月12日、阿木川ダム管理所（岐阜県恵那市）にて開催いたしました。当日はこの交流機会を楽しみにダム職員手作りの横断幕で歓迎。木曽川流域の特性や阿木川ダムの利水・治水の効果についての説明では、気象予測情報とダム操作の難しさについて参加者間で活発な議論を交わして、理解を深めていただきました。また、施設見学では、ロックフィルダム堤頂から直ぐ近くに市街地が望める珍しい都市型ダムの素晴らしい景観とともに、管理用発電設備や温度変化の少ないダム堤体内で熟成する地元と連携したダム貯蔵酒などを紹介しながら、ダム堤内外をご案内させていただきました。

四国地区

令和4年11月26日、早明浦（さめうら）ダム高知分水管理所（高知県土佐郡土佐町）にて開催いたしました。到着後、地元嶺北4町村のお茶とお菓子で心のこもったおもてなし。お茶は管理所長自らお湯の温度までこだわり提供。吉野川総合開発事業の歴史的背景と厳しい四国の水事情、早明浦ダムの利水・治水の働きなどを説明して、意見交換により理解を深めてもらった後、メディアでも取り上げていただく機会の多い四国最大の水がめ早明浦ダムの施設をご案内。ダム堤体内の観測施設やダム貯蔵酒の紹介ほか、下流右岸のダムを見上げる場所ではそのスケール感に感動されている様子でした。また、地元のアクティビティとしてダム湖内でのカヌー体験により地域観光のPRもさせていただきました。

3. イベント対談等

水資源機構60年記念事業として、テレビ朝日・スーパーJチャンネルでご活躍の今村涼子気象キャスターと金尾理事長との記念対談にご協力いただき、それぞれの立場からの気象災害と伝える立場から思うことやダムと水源地域の魅力発信などについてお話しいただきました。（2022年夏号にて紹介）

また、水の日・水の週間行事として令和4年8月6日に行われた「水のワークショップ」では、WCN事務局長でテレビ朝日・ワイドスクランブルにてご活躍の水越祐一気象キャスターに「天気と水循環について学ぼう」というテーマでクイズを交えてご講演いただき、親子連れの観客を楽しませていただきました。（2022年秋号にて紹介）

このほか、WCNの皆様には大変好評いただいている「天気のミカタ」の連載（2016年より連載開始）へのご協力や、水資源機構の施設に関するタイムリーな情報提供により、メディアでご紹介していただいています。